



株式会社 福島タネセンター

主な活動場所：福島県須賀川市

主な取組①

スマート農業技術の確立による生産性の大幅向上と農業の魅力発信

- ・IT・DXを使いながら、通常ではできない高生産性を達成させます。
- ・マニュアル化が容易で、新規参入者や異業種参入でも農業で収益性を十分確立できます。
- ・できる限り不確定要素を排除することにより、安定した収益性を確保できます。
- ・地域経済において、農業を発展産業にできます。
- ・再生可能エネルギーだけで独立した生産基盤を作れます。
- ・ロボット・自動化の開発



主な取組②

上記技術を利用することにより、農業事業をソーシャルビジネス化

- ・若いお母さんや、障害者、社会的弱者などの雇用機会を作ることができます。
- ・研修制度を利用しながら、地域の農業技術の発展につなげられます。
- ・林業との取組（コラボ）事業を推進します。



会員と連携可能な強み

上記の目標はすでにある程度進んでおり、今後他の分野とのコラボレーションにより、より大きな社会価値の創出ができると考えます。

会員と連携して取り組みたい課題

工業団地と農業団地（最新の環境制御型植物工場）の併設により、工業団地で廃棄される熱や二酸化炭素を農業団地で消費でき、且つ高齢化社会の中で雇用の維持につながるような取り組みを提案できないか？と考えています。

